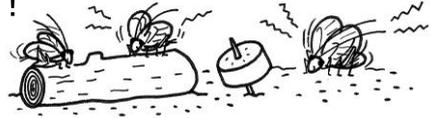


暦の上ではとくに秋なのに、この暑さ、いつまで続くのでしょうか。

でも、少し早起きしてみたら、草むらから りりり・・と、ちょっとかすれ声の（発声練習中？）秋の虫の音が・・！！



### うちの子、何でこんなに弱いんだろう

2歳のHくん、夏の初めに水疱瘡に罹り、その後しばらく下痢、夏かぜと続いて、お家遊びがとて多くなっています。

お母さんは今日も、鼻水の出るHくんを自転車に乗せて小児科に行く途中、真っ黒になって元気に走り回るお友達を見かけて、ちょっぴり羨ましく感じました。

こんなモヤモヤの経験、どのお母さんにもきっとあるはず。

ある本の中で、こんなくだりを見つけたので、ご紹介しましょう。

### 《だからこそ、ちょっと大胆に育ててみたら！！》

よく病気をする子が、必ずしも体が弱いとは限りません。



赤ちゃんを卒業したての頃は、上のきょうだいから病気をもらうことは避けられないし、保育園や幼稚園に入ると、暫らくの間、立て続けに病気に見舞われることもしばしば。いずれも、うつされる機会が増えたのが一番の原因なのですから。

また、病気によっては、罹りやすい年頃というのがある、それら年齢に見合った病気を経過することは、免疫力向上など、その後の健康に、良い結果をもたらすことが多いものです。

医療や医薬に頼りすぎず、多少病気ぎみでも、元気さえあれば、外に出て好きな遊びをさせ、お風呂に入ってさっぱりすれば、心身共に勢いがつくはず。子供は、病気をしながら、次第にたくましく育っていくのだと考えましょう。

そういえば雲の形にも時折、秋の気配が感じられるようになりました。

Hくんのお母さん！元気いっぱい「いろんな秋」が、もうすぐそこですよ！